

区民大運動会中止のお知らせ

10月2日に開催予定の「第71回区民大運動会」は、7月19日の公民館部会役員会にて中止とすることが決定されました。7月中旬までは、開催の予定で進めておりましたが、関係団体に意思確認をしたところ、児童関係の諸団体より不参加の意向が示され、児童が参加できない状況では開催は不可能と判断し、正式に中止を決定いたしました。

楽しみにされていた方々には大変残念なお知らせとなっていましたが、またのびのびとスポーツができる日常が来ることを心待ちにしたいと思います。

ホタルウィーク実施報告

「ホタルウィーク」を開催しました

令和4年度のホタルウィークが6月25日(土)～7月3日(日)の9日間、土京川の鑑賞路で行われました。

昨年度は密集を避けるため鑑賞路

を短縮して折り返す等の対策をいたしました。今年も来場者にはマスク着用や手の消毒などの感染症対策をした上で、補強された奥の橋の向こう岸まで鑑賞路を広げてホタルの深い色合いを楽しんでもらおうと、昨年度より拡大して実施されました。

例年ですと梅雨空の中での開催ですが、今年は早々に梅雨が明けてしまい、昼間は日差しが強く暑い日が続きましたが、不思議とホタルが舞い始める時刻には気温も下がり、ホタルも優雅に舞い、多くの来場者を魅了してくれました。来場者の中には毎日来てくださる方や毎年このホタルウィークを楽しみにしてくださる方もいらっしゃいます。小さなお子様を連れた若い家族が多く来場され、ホタルの光に目を細めていらっしゃいました。幼い時に見たホタルの思い出を大切に育ててもらいたいと願っております。

今年も近隣の住民の皆さんにご協力いただき感謝申し上げます。また、鑑賞路や駐車場・周辺道路等の警備などで毎晩夜遅くまで多くの方々にご協力いただきました。帰り際の来場者から「ホタルをたくさん見せてもらえてありがとうございました」「毎晩、ご苦労様です」と声をかけられ疲



れを忘れることができました。

この地区には「ゲンジボタル」と「ヘイケボタル」がいます。今回、見えているホタルのほとんどは「ゲンジボタル」でした。ちなみに今年の実績は以下の通りです。

ホタルは9日間で約600匹、来場者は3,600名強、募金は、3万円弱という結果

でした。(但し3日は雨天中止のため来場者のカウントは無し)梅雨明けが関係しているのか?ホタルの目撃数は例年より少なめではありましたが、来場者は昨年度の2.5倍でした。大多数のご来場ありがとうございました。心より感謝申し上げます。さらにそれは関心の深さを物語つけており、来年度も期待に応えなければと身が引き締まる思いであります。

コミわかの各部会や協力団体の皆様のご協力のもと無事9日間を終えることができました。ご尽力いただいたすべての皆様に感謝申し上げます。

p.s.毎年、毎日ホタルを見に来てくれた学生が来年は来れないかも知れないと話されました。
引っ越しされること。だから今年はじっくり見てるんですって。ホタルの光がいつまでも自分の心を灯してくれるよう、と。きっといつまでもこの学生の心に、静かで優雅で癒しをくれる、そんな満天のホタルの光が灯し続けてくれることでしょう…。

(自然環境部会・ホタルウィーク実行委員会)



情報伝達訓練



防災講演会

若槻地区防災研修会 報告

7月16日(土)若槻地区防災研修会が開催され、情報伝達訓練と講演会を実施しました。

●本部と区の情報伝達訓練

災害時に、若槻地区災害対策本部が設置される、コミュニティセンター三登山ホールに本部員(防災委員)が参集し、各区の公民館等との間で、「若槻地区無線マニュアル」に基づく、無線機による通信訓練とメリット(感度)の確認を行いました。

無線機の操作方法を再確認し、外部アンテナ等を活用しながら感度の検証を行いましたが、通信に苦労する区もあり、改善点の指摘がありました。

また併せて、自主防災会ごとに想定した被災状況を報告書にまとめ、本部に提出する訓練を実施しました。

●防災講演会

「若槻地区の災害と自主防災会の災害対応」

鶴賀消防署若槻分署に、若槻地区の防災力向上のための防災講演を依頼しました。

講演では、まず、弘化4年の吉村の大災害から現在まで

に、若槻地区で発生した主な災害を検証するとともに、防災カルテやハザードマップのデータを基に、今後、若槻地区で想定される災害や被害規模について説明をいただきました。

自主防災会は、起こり得る地震や土砂災害のため、組織と役割を検証するとともに、災害時の行動を想定し準備することが必要であり、目的をもった防災訓練の実施、近所の助け合い意識の啓発などの役割が期待されます。若槻の各区は、環境・地形や世帯数が大きく異なり、自主防災会ごとに検討していくかもしれません。

この研修を災害対応への取り組みに活かし、地域防災力向上を図っていきたいと思います。

(自主防災会連絡協議会)